

EC物流最前線

ECソリューションマップ2024「物流編」

24年は「新物流」の到来

台頭する新物流

物流の2024年問題。物流業界全体が変化の中で、通販・EC業界の物流戦略の進化が加速している。

特に台頭しているのが、「物流DX」「システム」「自動化」を

取り入れた新しい物流戦略だ。一見すると当たり前前の施策に思えるが、実際に展開して成果を出している会社は

少ない。投資コストなどが足かせとなつて運用に踏み出せない例が目立つ。

一方で、新たな物流戦略に取り組む企業は

日本ネット経済新聞

Nihon Net Keizai Shimbun

2024年11月14日号

(週刊・毎週木曜日発行)

第0804号

発行所 日本流通産業新聞社 亀岡本部取材班グループ
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町11-11 ニッセンビル2F
TEL 03(3609)3421(代表) https://www.bcl.co.jp
年間購読料 25,000円(税込) 記事・デザイン等の無断転載を禁じます。

システム、自動化、SCMが鍵に

事業拡大が進む。

物流DXを推進するエクシーク(本社東京都)は、荷主の事業成長を加速させる「フルフィルメントパーク」を提供している。これ

までに4200社を超えるEC企業の物流を支えてきた。これらの実績をもとに物流の枠を超えたサービスを提

供し、すでにロボット導入で取引先の作業効率を4倍に高めた成果もある。

EC物流のエフ・シルブの強みを発揮し、自社運営により、年

新物流の到来か。2024年のEC物流を表す言葉だ。単に荷物を保管して運ぶ従来の物流の役割や在り方が変化し、システムや自動設備機器の活用、DX推進が広がり、これまでは「新物流」が求められる時代となった。毎年変わっていくECのトレンドへの対応に加え、今後も続くと思われる人手不足や人件費の高騰などに対応する先を見据えた運営に着手する必要がある。物流企業の課題は山積みだが、各社を取材すると、「システム」「自動化」「SCM(サプライチェーン・マネジメント)」が今後のキーワードとして浮かび上がる。

める。すでに来年4月末などにまで新規立上げ計画が決定しており、大集中的な顧客の獲得を進め、業務増加に対応する。24年2月に大型物流拠点「野田センター」を新設し、これに続き大阪にも新しい大型拠点を立ち上げる。大型拠点の整備と並行して、自動化設備機器などによる物流運営の高効率化も進む。アプリ開発や越境対応、SCMの強化も図っている。SBグループ各社が取り組むEC物流は、さらなる強固なものになり、「SBらしさ」

越境物流は共闘時代へ

越境EC市場も例年に増して活況だ。インバウンド需要や為替変動などアフターコロナの変化がビジネスの広がりを後押しする。

冷凍・冷蔵需要も

冷凍・冷蔵食品の人気の高まりを受け、メーカーや小売り、EC企業などが販促をさらに強化している。この

人への荷主の信用を得ることもつながった。今後は自動化設備を連結した独自のオペレーションを構築していく予定だ。

物流大手のSBホールディングスは、ゲの冷凍・冷蔵物流を開

始した。自社運営により、年

今週号の主な内容

ECソリューション「物流編」

マップ2024 2~8面

LINEヤフー、取扱高4.5%増

10面

最新ECニュースを毎朝配信!

今すぐメルマガ登録へ



ECサイト運営 23年の実績・信頼

ECサイト運営から商品出荷までサポート

ストリームの3PL(包括的物流支援サービス)

当日受けた注文は、基本的に当日中に発送するのが当社のコンセプトであり、商品管理から各ECモールとの付き合い方まで、ECで実績を持つ当社だから行えるワンストップサービスが強みです。

早く、確実にお客様のお手元に届けるために自社物流の強みを活かしローコストオペレーションで運営しています。



<イーベスト PC・家電館 楽天市場店>



楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー 2022

生活家電部門ジャンル大賞、総合賞(5位)受賞

楽天市場の各ジャンルのベストショップに贈られるジャンル賞より生活家電ジャンル大賞と、楽天市場55,000以上のショップの中からベスト10に輝いたショップに贈られる総合賞を受賞しました。

※イーベストは、株式会社ストリームが運営する家電通販サイトです。



お気軽にご相談ください!

<https://www.stream-jp.com/business/3pl/>

ストリーム3PL





物流サービス

Logistics Service for E-Commerce



IN JAPAN Nov14 2024 Ver.3-9.0

Logistics Agency

物流代行

Logistics Agency

物流代行

adit アドレス通商株式会社

eqseek

PAL

S-POOL logistics

Commerce Robotics

清長

北王流通株式会社

FROZEN & CHILLED EXPRESS

AZ-COM

IMBSフルフィルメント

SB Frameworks

eLogi

アップル流通株式会社

Gakken

MISSIE FOODS

Suzuyo

FjLogi

SANKYO

Culture Experience

Kanako

S-PAL

株式会社チオコ

MK

エムケー物流株式会社

trans cosmos

Border Line

国立倉庫株式会社

KUNITAKE GROUP

HMK HAMAKYOREX

株式会社低運

STOCK CREW

セネコ

KONOIKE GROUP

株式会社ディーエムエス

富士ロジテック

EC-CREATOR

scrool

EC物流お任せ

Kinifis

COREBRAIN Inc.

株式会社ディービーエス

KANTSU

NetDepot

クラウド系

クラウド系

openLogi

クラウドロジ

ロジモアロ

LogiMy PRO

HAPILOGI

SOUCO

アパレル向け

アパレル向け

Fulfillment by ZOZO

ECFACTORY

OTS

ダイエー

Diamond head

AMS

通販会社系

通販会社系

fulfillment by amazon

ORBIS

THROWAWAVE GROUP

Rakuten

Stream

ペルナ

ディーライフ株式会社

物流センター

QXpress

フルフィルメントサービス

ロジスティクスサービス

自動倉庫

自動倉庫

Daiwa LogiTech

LOGISTEED

越境EC系

越境EC系

AnyLogi

openLogi

EC

コンサル会社系

コンサル会社系

Arts inc.

trans cosmos

itsumo.

Brangista 物流

運送会社系

運送会社系

NIPPON EXPRESS

Sy logistics

Logistics Real Estate

Logistics Real Estate

物流不動産

LOGI FLAG

Landport

Warehouse Management

Warehouse Management

システム (WMS)

ci.Himalayas/RP

WMS

BEELOGi

LOGILESS

Air Logi

openLogi

COLD NETWORK

ONE

W3 SIRIUS

ロジザードZERO

Shipping

Shipping

出荷管理

SHIP&CO

SHIPPING

logtec

AnyLogi

EC EXPRESS

Delivery Service

Delivery Service

国内

SAGAWA

ヤマト運輸

ASTHILE

ゆうパック

SBS 郵便サポート

福山通運

ECOHAIR

地区宅便

SEINO

西濃運輸

JAD PRIME

大型商品向け

大型商品向け

Sg moving

TriValue

Co-next

ヤマトホームコンビニエンス

PLUS LOGISTICS

PLUS CARGO SERVICE

自動化設備・機器

自動化設備・機器

RENATUS ROBOTICS

AutoStore

Industry Alpha

EXQTEC

モール系

モール系

amazon.co.jp

海外

海外

DHL

FedEx

UPS

EMS

SF

INTERNATIONAL

ECMS

クラウドソーシング

クラウドソーシング

PickGo

DIA

beepDelivery

amazon FLEX

宅配ロッカー・置き配

宅配ロッカー・置き配

PUDO

OXIDPP

Rakuten BOX

© 2024 E-Commerce Technology Landscape Presented by 日本ネット経済新聞 ECCLab

部長・鈴木達也氏



ヤマト運輸
航空輸送で地方の利便性を
1日14便のフレイターで輸送

ヤマト運輸（本社東京）の運輸を開始した。フレイター3機を使用し、10月からは1日14便ともに、貨物専用便で貨物の輸送を行う「航空機フレイター」である。これまで地域によって、中1日かかってしまっていたEの荷物を、翌日に配達できる仕組みを整え、価格帯の商品や生鮮食品が多い。搭載率は90%を超えている。日に「物流」の2024年問題として、空気がある状態だ」と話す。依頼主は、大手の事業者が多いという。「一般的に、現状の航空輸送

は、中1日かかってしまっていたEの荷物を、翌日に配達できる仕組みを整え、価格帯の商品や生鮮食品が多い。搭載率は90%を超えている。日に「物流」の2024年問題として、空気がある状態だ」と話す。依頼主は、大手の事業者が多いという。「一般的に、現状の航空輸送

24年の通販EC物流業界は、物流の2024年問題に加え、物価の高騰やインバウンド、消費トレンドの変化が重なる1年となった。変化の多い24年度の「ECソリューションマップ物流編」は、EC物流業界の動きを分野ごとにまとめた。物流支援サービスのカオスマップは、ECネットメディア「Eコマースコンパニョンプラ」を共同で作成した。関連記事2〜8面

「小型」「大型」「越境」を安価に
24年新たに3つのサービスを開始

ラストワンマイル供給
ラストワンマイル供給のサービスを提供する。同組合事務局東京部、志村直純理事長では、顧客の要望に合わせ独自に構築した配送システムを提供している。24年には新たに、「小型」「大型」「越境」に関する三つのサービスの提供を開始。既存の課題は、空港までの配送手段だ。大手は自社の物流網で運ぶことができたが、中小企業は自分たちでは難しかった。今後は、当社がその課題を解決し、中小企業を含め、幅広く提供していきたいと考えている。地方には、「ECで買ってもすぐに届かない」が当たり前となっている地域もある。そういった地域の人にも、「必要なものは翌日も届く」といった環境を届けたいと考えている。これまでの陸路、海路、旅客機の床下貨物スペースという輸送手段に新たなフレイターを加え、航空輸送を活用していきたい」と（同）と話している。

ECソリューションマップ2024「物流編」配送

エクシーク、「物流」×「DX」

「FULFILLMENT PARK(フルフィルメント・パーク)」のサービス一覧

エクシークが提供する、EC事業者の成長を促進する次世代フルフィルメントプラットフォーム

フルフィルメント (コア事業)	オフライン 展開支援	海外進出支援	サイト運用支援	フィンテック
D2C・EC専門の 高品質・低コスト の物流代行サー ビス	大手ショッピング モールと提携。 ポップアップスト ア出店で販路拡 大を支援	卸販売プラット フォーム「JOOR」 と連携。海外バイ ヤーへの認知拡 大をサポート	ECサイト運用の 外部委託を支援。 リソースの有効活 用をサポート	EC企業の資金繰 りや仕入をサポート。 物流データから 与信を強固に

物流拡大で投資効率化

ECの「物流DX」を掲げるエクシーク(本社東京都、猪田恵介社長)は、「フルフィルメント」「フィンテック」「海外展開」など五つの分野で、EC事業者の成長を促進させるプラットフォーム「フルフィルメントパーク」を展開している。「リードタイムやコストを減らす」が目的のフルフィルメント分野に限らず、EC事業の売り上げを上げる方法の提案を行っている。同社はこれまで、4200社を超えるEC企業の物流を支えてきたという。同社が持つ膨大なEC物流のデータを基に、物流の枠にとどまらない、差別化されたサービスを提供している。

エクシークが目指す「事業であるEC物流の量を増加させ、物流費の抑制を実現すること」だ。

同社は現在、「フルフィルメント」「オフライン展開」の二つの分野で、EC事業者の成長を促進している。

仕入資金を分割後払いで

物流データもとに資金調達支援も

エクシークは9月24日、「物流」と「フィンテック」を融合させた新たなファイナンスサービス「Logi Growth(ログイグロウ)」を開始した。EC事業者の仕入・製造にかかる資金繰りを支援するサービスだ。同社は、「ログイグロウ」を出発点と位置付けており、今後は、EC事業者の資金調達を、エクシークの物流データで支援するサービスも展開していく計画だという。

「ログイグロウ」は、Finastext(ファイナステクス)グループの

ECソリューション「物流編」
マップ2024
3PL

ライン展開「海外展開」「サイト運用」「フィンテック」

の五つの分野で、EC事業者の成長をサポートしている。物流以外の分野でも付加価値の高いサービスを提供することによって、コア事業の「フルフィルメント」の取扱量を増やしていく考えだ。

猪田社長は「フルフィルメントパーク」の事業領域はさらに拡大していく。それぞれの事業領域で連携し、顧客企業の売り上げの成長を加速させていく」と話している。

出荷効率は人に比べて4倍に

千葉県船橋市にある、エクシークの「船橋フルフィルメントパーク」では、AIを搭載したロボットが、荷物のピックアップを行っている。



出荷作業の様子

「船橋フルフィルメントパーク」では、AIを搭載したロボットが、荷物のピックアップを行っている。AIロボットによる出荷作業により、人間による出荷作業に比べて、作業効率を4倍に高めることができたという。

「船橋フルフィルメントパーク」では、中国のクイックドロ社製のダブルディープ吸盤AIロボットが、吸盤で荷物をピックアップしている。他社のAIロボットに比べて、倉庫内の在庫スペースの効率化にもつながっているという。

同社は24年1月に「クイックドロ」を導入した。同社ではこれまで、「アマゾン」「楽天市場」「ヤフーショッピング」の三つのECモールの大型セールの見通しなど、出荷作業を、物流データから分析できるようにしているという。

エクシークでは、EC事業者が在庫を持ったままにビジネスを行うことができないフィンテックサービス「Logi Growth」の三つのECモールの大型セールの見通しなど、出荷作業を、物流データから分析できるようにしているという。

融資を求めるEC企業について、近い将来どこれくらいの事業成長が見込めることができるか、エクシークでは、EC事業者が資金調達を行う際に、物流データを金融機関に提供することによって、EC事業者が在庫を持ったままにビジネスを行うことができないフィンテックサービス「Logi Growth」の三つのECモールの大型セールの見通しなど、出荷作業を、物流データから分析できるようにしているという。

仕入費の分割あと払い。「借りない」融資。

LogiGrowth

商品の仕入れや製造委託、広告費などにかかる一時費用を立て替え、分割あと払いできる新しいサービスです。

どんな仕入れや
製造委託、広告費も
分割あと払い!*

管理しやすい
月額固定の
お支払い!

金額にかかわらず
手数料は
一律2.8%
または5.6%

- 支払いの平準化で、無理なく仕入れ・製造・販促強化
- 売れ筋商品を我慢せず発注、商機を逃さない!
- 手元資金の流動性を確保し、売ってから支払う

3回分割 手数料 立替金額の 2.8% 6回分割 手数料 立替金額の 5.6%

eqseek

株式会社エクシーク
東京都港区三田2-14-5 フロイントウ三田4F
https://eqseek.co.jp/ TEL.03-6275-1101

お申込みは
オンラインで
最短5分!

https://logigrowth.smartplus-credit.com/installments/

logigrowth

